

2017年 カトリック平和旬間

テーマ： 隔ての壁をなくそう

さいたま教区埼玉地区の集い

2017年8月6日(日) 14:00-16:40

カトリック大宮教会



岡田大司教講話	14:00-14:40
「平和のために働くキリスト者の使命」	
質疑とわかちあい	15:00-15:30
ミサ(岡田大司教司式)	15:40-16:40



1981年2月に「平和の使者」として訪日された教皇ヨハネ・パウロ2世は、広島で、「過去を振り返ることは将来に対する責任を担うことである」と発言され、日本国内外に平和のメッセージを発信されました。戦争を振り返り平和を思う時、平和を単なる願望に留めることなく具体的な行動に結びつけなければなりません。そこで、日本のカトリック教会は、翌1982年に、広島・長崎の事実を思い起こすのに適した8月6日から15日までの10日間を「日本カトリック平和旬間」と決めました。

